

国際政治

127

南アジアの国家と国際関係

日本国際政治学会編

序章 南アジアにおける「国民国家」と国際関係	広瀬 崇子
パキスタンの同盟政策の起源	伊豆山 真理
インディラ・ガンディー政権の自立化戦略と印ソ緊密化の背景	吉田 修
90年代における印米関係の基本構造	堀本 武功
脱植民地化と南アジアの国家形成	長崎 暢子
南アジアのエスニック紛争における国際的ファクター	伊藤 融
ヒマラヤン・リージョンにおける国家関係	井上 恭子
インドと環インド洋地域	大石 高志
インドの民主主義体制における選挙と政党システム	近藤 則夫
政党システムと政党の戦略	三輪 博樹
よみがえる「愛国主義」	井上 貴子
<hr/>	
占領下の日本の対外文化政策と国際文化組織	潘 亮
<hr/>	
<書評論文>	
「同盟」の制度化と日米関係	河野 康子
<書評>	
ゴードン・ホワイト、ジュード・ハウエル、シャン・シャオユアン著 『市民社会を探し求めて—現代中国における市場改革と社会変容』	高原 明生

2001年5月刊